

平成31年度 一般入試① 問題 (社会)

 問題 次の文章をよく読んで、あとの問いに答えなさい。

今、観光が注目を浴びています。海外から日本を訪れる観光客が急増し、私たちの社会に大きな変化をもたらしつつあります。しかし、観光と社会のかかわりは今に始まったことではありません。ここで観光の歴史をひもといてみましょう。

人類最古の観光は巡礼だという説があります。巡礼とは、神聖な場所を訪れ、聖なるものに近づこうとする宗教的行為のことです。たとえば、①イスラム教では聖地メッカを一生のうちに一度は訪れることがイスラム教徒の義務であるとされており、現在でも巡礼月(イスラム暦の12月)には世界中からイスラム教徒がメッカを訪れます。

日本では、神社や寺を訪れて神仏を拝む行為は古くから行われていました。②遠方の神社や寺に参拝するようになったのは平安時代後期ごろからだと言われ、しかもそれは貴族などごく一部のの人々だけが行っていたものでした。鎌倉時代になると東国の武士の間でも「熊野詣」(紀伊半島南部の熊野三山を参拝すること)が流行しました。

江戸時代になって、五街道をはじめとする交通網が発達し、また人々の生活が豊かになってくると、庶民の間にも伊勢神宮への参拝が広がっていきました。その帰りに各地の名所をめぐるたり名物料理を味わったりして道中を楽しみました。17世紀末に長崎と江戸を往復した③オランダ商館の医師ケンペルは、日本の街道は毎日信じられないほど多くの人々が旅行していることや、街道で生計を立てている人々が多いことに驚いたと書き残しています。また、18世紀になると、各地の見所を絵図で紹介する「名所図会」や、旅の心得をしるした「旅行用心集」などが出版されるようになりました。

ところで、私たちはなんとなく「観光」という言葉が古くから使われていたように思っていますが、使われ始めたのは意外と新しいのです。それは幕末のころで、古代中国の書物にある「観国之光(その国の情勢を観る)」という言葉が語源だといわれています。明治時代のはじめに、いわゆる④岩倉使節団がアメリカ合衆国やヨーロッパ諸国を視察しました。その際の報告書である『米欧回覧実記』の中表紙には、岩倉が筆で「観光」と記しました(右参照)。

『米欧回覧実記』の中表紙の「観光」



(国立国会図書館デジタルコレクション <http://dl.ndl.go.jp/> より)

1930年には鉄道省に「国際観光局」が設置され、政府の機関に初めて「観光」という言葉が用いられることになりました。これも、外国人旅行者を誘致して「日本の国情を観てもらおう」という意味で用いられたと考えられます。国際観光局は、日本への観光を積極的に海外に宣伝し、それを受けて⑤静岡県伊東市の川奈ホテルや新潟県妙高市の赤倉観光ホテル、⑥熊本県阿蘇市の阿蘇観光ホテル、宮城県松島町の松島ニューパークホテルなど外国人向けの宿泊施設が日本全国に建設されました。

「観光」という言葉に、現在のような「(国内も含めた)旅行」の意味が定着したのは、戦後の⑦高度経済成長期とされています。そして、1980年代後半からは円高の影響もあって海外旅行に行く人が急速に増加していき、現在では年間のべ1700万人前後の日本人が海外へと旅行に出かけています。

近年のもう一つの特徴としては、⑧海外から日本を観光に訪れる旅行者数が急増しているということがあげられます。日本政府は2003年に「ビジット・ジャパン」キャンペーンを始め、訪日外国人旅行者の増加を目指してきましたが、⑨2015年にはその数が1900万人を超え、45年ぶりに、日本人海外旅行者数を逆転するまでになりました。政府は、訪日外国人旅行者数について、今後も急速な増加が見込まれるとして、2020年に年間4000万人、2030年に年間6000万人という目標を掲げています。観光による人々の移動を受け入れながら、日本の社会も大きく変化していくことでしょう。

問1. 下線部①に関連して、イスラム教徒の生活について述べた文としてふさわしくないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. イスラム教徒は、豚肉を食べることや酒を飲むことが禁じられており、食肉も聖典の定めにしたがって扱われたものだけを食べる。
- イ. トルコでは女性が外出するときは顔や体をおおう黒い衣服を身につけることが多いが、サウジアラビアでは女性の服装は比較的自由でさまざまである。
- ウ. ラマダン（イスラム暦の9月）の約1か月間は、日の出から日没までの間は飲み物や食べ物を口にしないが、小さな子どもや病人などは断食を行わなくてもよいとされている。
- エ. イスラム教徒はアッラー（神）を信じ、メッカの方角に向かって1日5回礼拝することが聖典に定められている。

問2. 下線部②について、平安時代後期には、白河上皇（上皇とは退位した天皇をいう）は9回、鳥羽上皇は21回、後白河上皇は34回も「熊野詣」をしました。上皇たちが「熊野詣」に熱心になったのはなぜでしょうか。《資料1》・《資料2》を参考に、当時の社会を生きる上皇たちがどのような心情になっていたのか、仏教において当時の世の中がどのような時代ととらえられていたのかにふれて、120字以内で説明しなさい。

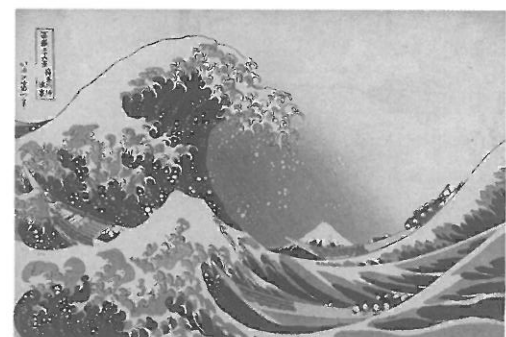
《資料1》平安時代後期の平安京のようすについて

安田政彦『平安京のニオイ』（吉川弘文館、2007年）によれば、914年から1027年までの間に、平安京では22回の大火、20回の流行病、22回の暴風雨や大雨・洪水、3回の大日照り、2回の大地震、1回の大飢饉が起こったそうです。天皇の住居である内裏は960年から1015年までの間に8回も火事で焼けましたが、その多くが放火による巻き添えだったといわれています。また、『日本紀略』という歴史書によれば、995年に流行した感染症では、天皇の側近であった「中納言以上の貴族が8人亡くなった」と記されています。997年に流行した天然痘（致死率の高いウイルスの感染による病気）についても、「京都では、男も女も死者がとて多くなっている。天皇から庶民まで、身分や年齢に関係なく、天然痘から免れることはない」と記されています。

《資料2》熊野三山について

和歌山県南部の山間に位置する熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社をあわせて、「熊野三山」といいます。「熊野三山」にはそれぞれ神が祭られています。平安時代には日本の人々を救うためにインドの仏が日本に神の姿であられたのだとする考えがありました。それによれば、「熊野三山」の中心とされる熊野本宮大社は阿弥陀如来（阿弥陀仏）が神の姿になって祭られているということです。

問3. 下線部③について、ケンペルは『江戸参府旅行日記』を著し、1691年に江戸に向かう旅の途中で見た富士山を「世界中でいちばん美しい山」として書き残しています。江戸時代に、右の絵を含む富士山の多様な情景を題材にした浮世絵を描いたのは誰ですか。その名前を答えなさい。

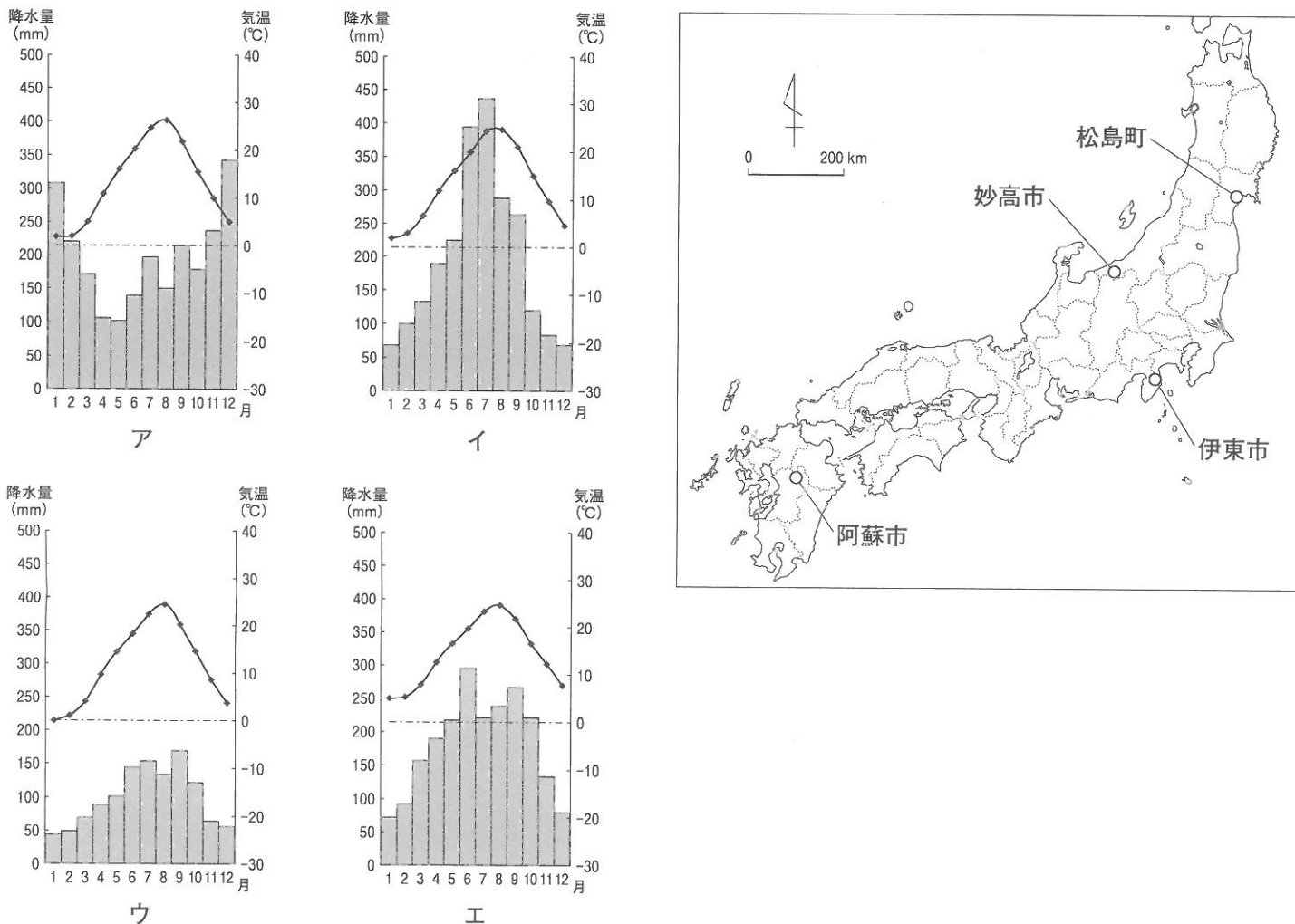


(シカゴ美術館ウェブサイト
<https://www.artic.edu/collection> より)

問4. 下線部④について、岩倉使節団は1871年11月に出発し、1873年9月に帰国しました。岩倉使節団が出発する前に明治政府が行った改革を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 学制の公布 イ. 廃藩置県の実施 ウ. 地租改正の実施 エ. 徴兵令の公布

問5. 下線部⑤に関連して、下の図は、静岡県伊東市、新潟県妙高市、熊本県阿蘇市、宮城県松島町の月別平均降水量と月別平均気温をあらわしたものです。このうち、静岡県伊東市の気候を示しているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



(CLIMATE-DATA.ORG <https://ja.climate-data.org/> より作成)

問6. 下線部⑥について、下の表は、大分県、鹿児島県、熊本県、長崎県、宮崎県の人口・農業生産額・海面漁獲量・工業生産額をあらわしたものです。このうち、熊本県にあたるものを、次のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

	人口 (万人)	農業生産額 (億円)	農業生産額の内訳			海面漁獲量 (百トン)	工業生産額 (十億円)
			米 (%)	野菜 (%)	畜産 (%)		
ア	138	1,553	7.9	33.5	31.9	2,960	1,562
イ	179	3,348	10.8	38.0	33.3	203	2,474
ウ	117	1,287	16.8	28.4	35.3	354	4,559
エ	111	3,424	4.6	22.7	61.2	1,259	1,528
オ	166	4,435	4.3	12.6	64.0	775	1,913

人口：2017年、農業生産額：2016年、海面漁獲量：2015年、工業生産額：2014年

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2018』より作成)

問7. 下線部⑦について、日本は、1955年から1973年にかけて急速な経済成長をとげました。その中で、政府は1960年に産業を発展させる長期経済計画を発表しました。その計画の名前を漢字で答えなさい。

問8. 下線部⑧に関連して、日本を訪れた外国人の権利保障についての説明として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 外国人も、生命・身体しんがの自由を侵害しんがいされない権利が保障されている。
- イ. 外国人も、プライバシーの権利が保障されている。
- ウ. 外国人も、日本で裁判を受ける権利が保障されている。
- エ. 外国人も、日本で選挙する権利や選挙される権利が保障されている。

問9. 下線部⑨に関連して、2015年に政府は、それまで旅館業法の適用を受けてきた「民泊」(一般の住宅に宿泊料を取って宿泊客を泊めるサービス)に関する規制かんわを緩和する方針を決め、2018年6月15日に「住宅宿泊事業法(民泊新法)」を施行しこうしました。これについて、以下の問いに答えなさい。

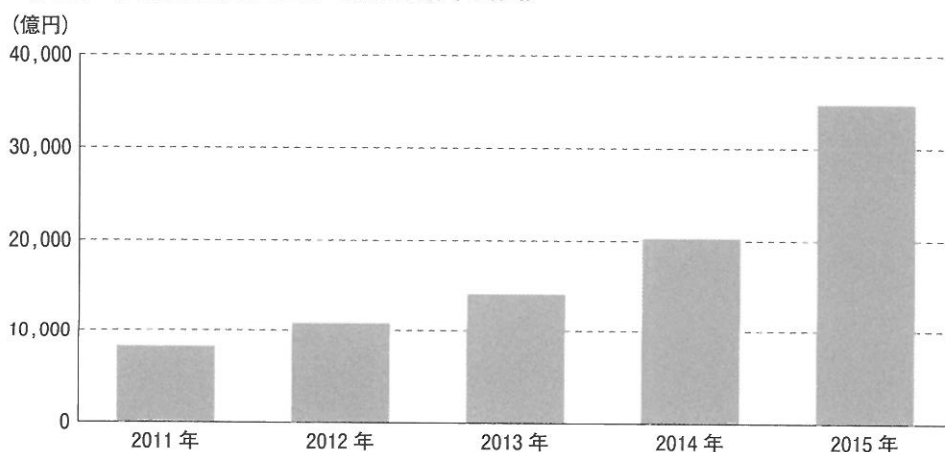
(1) 民泊には、都市部でマンションの一室などを使って行われるものから、地方の農家やリゾート地の民家などで行われるものまで、いろいろなタイプがあります。政府が民泊に関する規制を緩和する方針を決めたのはなぜだと考えられるか、都市部での民泊について、本文と《資料3》・《資料4》を参考にしながら、130字以内で説明しなさい。

《資料3》大阪府の宿泊施設についての新聞記事

おおさか
大阪府の宿泊施設稼働率83% 6月、4カ月連続全国トップ
大阪府・大阪市と経済団体が出資する大阪観光局は8日、府内宿泊施設の客室稼働率が6月は83.8%となり、4カ月連続で都道府県別で首位だったと発表した。訪日外国人客(インバウンド)を含め大阪市内だけでなく、同市以外で宿泊する客が増えたためとみられる。(中略)
6月の施設別稼働率はビジネスホテルが86.8%で全国1位、シティーホテルも85.8%でいしかわ石川県と並ぶ1位だった。一般に80%を超えると予約が取りにくくなるといわれている。(後略)

(日本経済新聞 2015年9月9日の記事を元に作成)

《資料4》訪日外国人全体の旅行消費の推移



(観光庁「訪日外国人消費動向調査 平成27年年間値(確報)」

<http://www.mlit.go.jp/common/001126552.pdf> を元に作成)

- (2) 住宅宿泊事業法（民泊新法）では、法律による全国一律の基準に加え、各地方自治体が条例によって独自にルールを定めることができ、海城中学校のある新宿区は条例を制定しています。新宿区は条例によって、民泊がもたらすどのような影響を防ごうとしていると考えられるか、《資料5》・《資料6》を参考にしながら、100字以内で説明しなさい。

《資料5》用途地域について

都市における住居、商業、工業といった土地利用は、似たようなものが集まっていると、それぞれにあった環境が守られ、効率的な活動を行うことができます。しかし、種類の異なる土地利用が混じっていると、互いの生活環境や業務の利便が悪くなります。

そこで、都市計画では都市を住宅地、商業地、工業地などいくつかの種類に区分し、これを「用途地域」として定めています。

用途地域指定のうち、住居専用地域とは、良好な生活環境を保護するために、建てられる建物が戸建て住宅やマンションを中心に定められている地域のことで、ホテルや旅館の営業は認められていません。

(国土交通省「土地の使い方と建物の建て方のルールの話」http://www.mlit.go.jp/crd/city/plan/03_mati/04/index.htm を元に作成)

《資料6》新宿区が独自に条例で定めた民泊ルールの要点

●届出住宅の公表

宿泊者や近隣住民が届出住宅を認識しやすいよう、届出住宅の所在地、連絡先、近隣住民への周知を実施した日等について、区ホームページ等で公表します。

●周辺住民への事前説明

事業を営もうとする者は、住宅宿泊事業の届出をする7日前までに、近隣住民に対して、書面による周知を行い、区に報告しなければなりません。

●廃棄物の適正処理

宿泊者が出すごみは、住宅宿泊事業者及び住宅宿泊管理業者が、自らの責任で適正に処理しなければなりません。

●住宅宿泊事業実施の区域と期間の制限

住居専用地域では、月曜日の正午から金曜日の正午までは住宅宿泊事業を実施することができません。住居専用地域以外では、曜日を問わず、法の規定どおり年間180日まで事業を実施することができます。

(新宿区「住宅宿泊事業と新宿区のルールについて」http://www.city.shinjuku.lg.jp/kenkou/eisei03_002086.html を元に作成)

